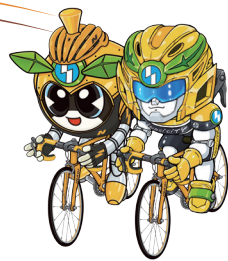


発行 稲城市
編集 秘書広報課広報広聴係
住所 〒206-8601 稲城市東長沼2111
電話 042-378-2111
FAX 042-377-4781
開庁時間 午前8時30分～午後5時



©稲城市 ©K.Okawara.Jet Inoue



「#いいかも稲城」投稿写真

最新情報は市Webをチェック!

稲城市

検索



◀メール配信サービスの登録
左記または「t-inagi@sg-p.jp」に
空メールを送信してください。

9月21日～30日は
秋の全国交通安全運動

あなたは大丈夫? 事故に遭わないために できること

腕や持ち手に巻き付ける
バンドタイプ



靴に貼る
シールタイプ



令和7年上半年期の交通事故データによると、人身事故の発生は午後4時～6時が最多となっています。夕方や夜間は視界が悪くなるため、暗い色の服装や反射材を使っていない状況では、運転手からの視認性が大きく低下します。事故に遭わないために、できることを始めましょう。

問管理課交通対策係

今からできること

反射材や明るい色の服装等を身に着け、自分の存在を運転手にはっきりと知らせることが大切です。

反射材の活用

運転手から見えやすいように、靴・衣服・カバン・つえ等に反射材を装着すると効果的です。

運転手から見ると、反射材を着用している歩行者は、着用していない歩行者よりも2倍以上離れた距離から見つけることができます(右図参照)。

明るい色の服装

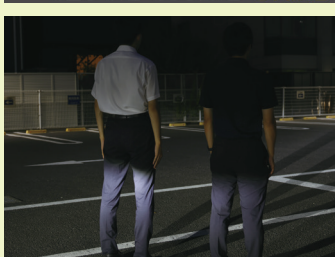
夕方以降、暗い色の服装は運転手から発見されにくくなります。夕方以降に外出する時は、白や黄色等の明るい色の服装を心掛けましょう。更に反射材を身に着けると、より効果的です。

自転車も夜間は必ずライトを点灯

無灯火は、自転車が見えにくくなるため、非常に危険です。交通事故防止のため、夜間はライトを点灯し、反射材を備えた自転車を運転しましょう。



▲反射材キーホルダーを活用



▲服装による見え方の違い

交通安全運動の重点

秋の全国交通安全運動では次の4点を重点に啓発を行います。この機会に自身の交通安全に対する意識を見直しましょう。

- 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
- 二輪車の交通事故防止

交通安全フェスティバルinいなぎ

杉浦 佳子さんによる交通安全トーク、Mr.マリックさんによる交通安全超魔術ショー等、子どもから大人まで楽しめる交通安全イベントを開催します。

日 9月21日(日)

時 午後1時(開場=午後0時15分～)

場 駒澤学園記念講堂(坂浜238)

申込 電話[予約専用番号 ☎090-5428-2818(平日午前9時～午後5時)]

問 多摩中央警察署交通課交通総務係 ☎042-375-0110

